



目片千恵展 ときめき硝子

2023年7月8日(土)～15日(土) 会期中無休
作家在廊日 7月8日

料金後納
ゆうメール

目片千恵展 ときめき硝子

2023年7月8日(土)～15日(土) 会期中無休

作家在廊日 7月8日

営業時間 11:00～18:00

最終日は17時迄

ギャラリーうつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6

049-298-8715

utsuwanote@gmail.com



地図はこちら

プロフィール

1972年 東京生まれ

2001年 能登島ガラス工房 吹きガラス講座修了

2001年 牧山ガラス工房(石川県)にて制作を始める

2023年 現在、滋賀県大津市と金沢にて制作



滋賀県大津市のガラス作家 目片千恵さんの5回目となる展示会です。会社勤めをしていた頃に旅先で参加したガラス工房での体験が人生を変えました。ガラスの美しさに取り憑かれ、自ら作る側になるために会社を辞め、ガラスの技術を学びました。目片さんのガラスの特徴は、曲面に沿った研磨のラインと淡い色合いです。ガラスを宙吹きした後、その形に沿って丹念に研磨してラインを作り出します。それを再び電気炉に戻して表面を和らげることで、光を拡散する柔らかな質感が生まれるのです。硬質でありながら、優しく曖昧な儚さ。ひっそりと野に咲く花のように可憐で、詩的な物語を心の中に引き起こします。目片さんはグラスやボウルといった日用品も作りますが、目に留まるのは必要の向こう側にある暮らしに彩りをもたらすアイテムです。それぞれに道具としての役割はもっていますが、むしろどう使おうかと思ひ描く楽しさが先立つのです。目片さんのガラスとの出会いは「ときめき」に近く、その多幸福感から付き合いは始まります。さて今回はどういふ「ときめき」が生まれるでしょうか。皆様のご来店をお待ちしております。

店主